

**【請求明細書記載事例 5】 公費請求 (月途中から生活保護(公費12)適用の場合)**  
 例) 4月1日から、5日間サービスを行い、内2日間が公費適用となった場合

夜間対応型訪問介護・認知症対応型通所介護・小規模多機能型居宅介護)

公費負担者番号	1	2	1	9	0	0	0	0	平成	2	1	年	0	4	月分
公費受給者番号	9	9	9	9	9	9	9	9	保険者番号	1	9	9	9	9	9

  

被保険者	被保険者番号	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	(フリガナ) 氏名	生保 花子								
	生年月日	1. 明治	2. 大正	3. 昭和	性別	1. 男	2. 女			
	要介護状態区分	要介護 1・2・3・4・5								
	認定有効期間	平成 2 1 年 0 4 月 0 1 日 から	平成 2 3 年 0 3 月 3 1 日 まで							

  

請求事業者	事業所番号	1	9	9	9	9	9	9	9	9
	事業所名称	国保連合会クリニック								
	所在地	〒400-9999 国保市介護町1-1								
連絡先	電話番号	055-111-1111								

居宅サービス計画	1. 居宅介護支援事業者作成	2. 被保険者自己作成												
	事業所番号	1	9	9	9	9	9	9	9	9	事業所名称	国保連合会介護センター		
開始年月日	平成 2 1 年 4 月 1 日	中止年月日	平成		年		月		日					
中止理由	1. 非該当 3. 医療機関入院 4. 死亡 5. その他 6. 介護老人福祉施設入所 7. 介護老人保健施設入所 8. 介護療養型医療施設入院													

サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数	公費分	公費対象	摘要
					回数	単位数	
身体介護 6	1 1 1 6 1 1	8 3 3	5	4 1 6 5	2	1 6 6 6	

1月に行った全体の回数と単位数を記載する。

1月の中で公費適用となった分の回数と単位数を記載する。

請求額集計欄	サービス種類コード / 名称	1 1 訪問介護								
	サービス実日数	5 日								
	計画単位数	4 1 6 5								
	限度額管理対象単位数	4 1 6 5								
	限度額管理対象外単位数									
	給付単位数(のうち少ない数)+	4 1 6 5								
	公費分単位数	1 6 6 6								
	単位数単価	1 0 0 0 円/単位								
	保険請求額	3 7 4 8 5								
	利用者負担額	2 4 9 9								
公費請求額	1 6 6 6									
公費分本人負担										

公費の給付率を記載すること

給付率 (/100)	9 0
公費	1 0 0

**計算式**

$$4,165 \times 10.00 = 41,650 \dots$$

$$\times 90\% = 37,485 \text{ (保険請求額)} \dots$$

$$1,666 \times 10.00 = 16,660 \dots$$

$$\times (100\% - 90\%) = 1,666 \text{ (公費請求額)} \dots$$

$$- - = 2,499 \text{ (利用者負担額)} \dots$$

社会福祉法人等軽減	軽減率				%	受領すべき負担の総額				
	11 訪問介護									
	15 通所介護									
	71 夜間対応型訪問介護									
	72 認知症対応型通所介護									
73 小規模多機能型居宅介護										